

平成21年10月23日

参考資料送付

〔県政記者クラブ、
都道府県記者クラブ同時送付〕

渉外関係主要都道県知事連絡協議会（渉外知事会）による 防衛大臣への要望活動の結果について

米軍基地が所在する14都道県の知事で構成する渉外関係主要都道県知事連絡協議会（渉外知事会）では、つぎのとおり、防衛大臣に対し、改めて基地負担の現状を伝えるとともに、これまで要望してきた、基地の整理・縮小・返還、日米地位協定の見直しなどについて、要望活動を行いました。

1 要請日時 平成21年10月23日(金) 15:30～15:50

2 要請者

まつざわ しげふみ

松沢 成文 神奈川県知事（会長）

（副会長代理）

青森県行政改革・危機管理監、長崎県東京事務所長、沖縄県東京事務所長

3 対応者及び要請に対する反応

○松沢知事の主な発言

- ・ 地位協定の見直しや環境特別協定の締結に向け、来月訪米し、米国政府にも話をしてくる予定。今後とも日米両国政府とは協議を行っていくので、しっかりと取り組んでもらいたい。
- ・ 「日米両国政府の代表と渉外知事会との連絡会議」の第2回目の早期開催について、ご理解とご協力をいただきたい。
- ・ 再編については、地元負担の軽減という側面からも、遅れることの影響が懸念される。ロードマップに従った着実な実施をお願いしたい。
- ・ 大臣は沖縄に行かれたが、周辺に200万人もの住民が生活している厚木基地もぜひ視察してもらいたい。政府の方々には各基地や周辺地域を視察いただき、実情をしっかりと認識していただきたい。

きたざわ としみ
○北澤 俊美 防衛大臣

- ・ 地位協定の見直しについては、外務大臣ともよく相談しながら取り組んでいきたい。
- ・ 「日米両国政府の代表と渉外知事会との連絡会議」については、開催できるよう努力する。
- ・ 再編については、外務大臣としっかりと意思の疎通は取れており、大変難しい状況であるが、鋭意努力している。

(問い合わせ先)

神奈川県総務部基地対策課

副課長 金子 045-210-3371

主 幹 染谷 045-210-3373